

中和地区3市1町障害者自立支援協議会  
令和6年度 第2回就労支援部会 議事録

開催日時 令和6年7月18日(木) 14:00~

開催場所 葛城市福祉総合ステーション1階

【配布資料】

- ・次第
- ・福祉事業所体験会チラシ
- ・ハローワーク資料

【出席者】

なら中和障害者就業・生活支援センター ブリッジ2名、えいぶる1名、ハローワーク大和高田1名、明日香養護学校1名、西和養護学校1名、奈良県高等養護学校1名、葛城市社会福祉協議会1名、以和貴会2名、おかわり1名、夢スペースかぐや1名、せせらぎ会 高田園1名、マインドホーム高田1名、えん高田駅前作業所2名、まんだらトポス1名、コネクト1名、相談支援センターどんぐり1名、ふたかみ事業所1名、まんなり大和高田店1名、大和高田市社会福祉協議会2名、のん樹1名、葛城市こども若者サポートセンター1名、大和高田市1名、香芝市1名、広陵町1名、葛城市2名  
計：30名

【議題】

1、福祉事業所体験会について

- ・当事者から事業所の情報が入ってこないという声が多い。地域の中で、本人が自分で体験して事業所選びができればという思いから継続的に開催している。
- ・事業所出展ブースに加え、当事者発信の事業所PRの機会を設ける。事業所PRは、来場者が増え始める14時頃から開始予定。(会場内に貼紙を貼り予告する。)会場に舞台があるので、活用しても良いのでは。
- ・授産品の販売も可能。
- ・福祉事業所体験会のネーミングを募集したところ、事業所の皆さんからたくさんご応募いただいた。体験会で来場者にどのネーミングが良いか投票してもらって決定してもいいかもしれない。
- ・参加事業所一覧表や会場内レイアウトがあればわかりやすいと思う。

2、行政実習について

- ・行政実習の仕組みを整理する必要があるのではないか。行政実習の説明や、座学の必要性も検討しながら、地域に合った形を考えていきたい。
- ・他県(青森県・群馬県)の取組として、座学と実習セットで取り組む『ステップアップ講座』の紹介。行政実習にハードルの高さを感じている方も多いので、気持ちの準備をするために座学を取り入れてもいいかもしれない。先進地の取組を学び、良い部分を吸収したい。
- ・行政実習の振り返りの機会を設ける。
- ・他県の話だが、行政実習の受け入れ担当職員から、知的障がい者や精神障がい者を理解できたという声を聞いた。行政実習は、受け入れる側と受け入れられる側の双方にとって良い機会になる。

### 3、当事者報告会・企業見学会について

- ・なら中和障害者就業・生活支援センター ブリッジ主導で実施予定。
- ・詳細は第3回部会で協議する。

### 4、その他

ハローワークより令和5年度のハローワークを通じた障がい者の職業紹介状況について、近年、精神障がい者の新規求職申込件数、就職件数ともに伸びているという報告があった。また、民間企業に対する障害者雇用率達成指導の流れについての説明があった。

#### ◎ 第3回就労支援部会

令和6年9月19日（木） 14：00～ 葛城市福祉総合ステーション